

教育長メッセージ（令和4年1月26日）

こんにちは。教育長の柳下でございます。

児童生徒の皆さん、令和3年度の学校生活も、残りあと約2か月となりました。

高等学校の受検（受験）などを迎える中学3年生、小学校の卒業を迎える小学校6年生を始め、皆さん一人ひとりにとって、1年を締めくくる大切な時期です。

そのような中、オミクロン株のコロナウイルス感染症が急速に拡大し、本市の小・中学校でも、学級閉鎖、学年閉鎖とした学校があり、勉強や友達との関わりなど、学校生活に心配や不安をもっている方もたくさんいると思います。

そこで、児童生徒の皆さん、保護者の皆様に少しでも安心してもらえるよう、小・中学校の教育活動について、私から、メッセージをお送りします。

一つ目は、学習支援についてです。

自宅待機となった場合、感染への不安により登校を控える場合は、プリントでの学習のほか、学年や内容に応じて授業のライブ配信による学習支援を行うよう、各学校にお願いしています。

この場合、出席停止となり欠席にはなりませんので、安心してください。

二つ目は、学級閉鎖や学年閉鎖となった場合です。

この間の学習は、学級担任などの先生から伝えられた学習に取り組んでください。

学習用端末を大いに活用してほしいと思います。

また、学習用端末を活用する学習では、学級担任などの先生からGoogle classroomやGoogle meetで課題が示されたり、授業の説明をしたりします。

このようなオンラインを活用した学習支援によって、学習が止まってしまうことはないので、安心して

ください。

三つ目は、保護者の皆様へのお願いです。

日頃から、感染防止にご協力いただきありがとうございます。
ございます。

子供達の学校生活のため、ご家庭においても、外出時のマスク着用や手洗いの徹底など、改めて、感染防止へのご配慮をお願いします。

お子様の健康状態を学校へ報告していただくほか、同居のご家族様に、日常生活に支障がある程度の発熱や咳等の風邪症状がある場合、お子様の登校を控えてください。

最後に、感染者は増加しており、誰がいつ感染してもおかしくない状況です。

学校を休んだ人がいても、互いが支えあう気持ちでいてほしいと思います。

これからも本市の小・中学校は、児童生徒の皆さん

にとって、安心できる、そして、充実した学校である
よう、取り組んでまいります。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

小田原市教育委員会教育長 柳下正祐